

はこだてまちづくり

『北の縄文から始める一万年のストーリー』

2019年度実施された「地方創生カレッジ in 函館」においては、10チーム・5テーマ延べ167名の受講者の参加を得て、エリアマネジメントに視点をおいた様々なまちづくりのアイデアが生み出されました。この中から2021年度に世界文化遺産への登録を目指している背景や活動の熟度を踏まえ、本年度は「世界文化遺産登録とまちづくり」をテーマに「地方創生カレッジ in 函館」アドバンス編を実施します。現地視察、基調講演、パネルディスカッション、ワークショップを通して提言書をまとめ、内外に発信していきたいと思っております。昨年度の「地方創生カレッジ in 函館」に参加された皆さんはもとより、「エリアマネジメント」、「世界文化遺産登録」に関心のある皆さんの参加を期待しています。

- ◆ 現地視察・意見交換会(事前申し込み)

11 / 28 (土) 14時～

函館市縄文文化交流センター
函館市臼尻町551-1

- ◆ セッション(事前申し込み)

11 / 29 (日) 13時～

函館市地域交流まちづくりセンター
函館市末広町4-19

参加者募集(無料) 定員50名

- ◆ 基調講演

【世界文化遺産への道のりと課題および

新しいデザインのまちづくり】

島津 忠裕氏

株式会社島津興業・代表取締役社長
島津家・33代目 (西郷隆盛・玄孫)

地方創生カレッジ

in 函館

アドバンス編



祈
北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録

◆ 第1日目

14:00 現地視察 函館縄文文化交流センター（事前申し込み）

◆ 第2日目

13:00 開催挨拶 公益財団法人 日本生産性本部

13:10 主題解説 太田 清澄氏
（日本都市計画学会アドバイザー会議委員、札幌学院大学名誉教授）

13:30 基調講演 島津 忠裕氏（島津興業代表取締役社長）

「世界文化遺産への道のりと課題および新しいデザインのまちづくり」

15:45 パネルディスカッション

◆ パネリスト（予定）

島津 忠裕氏（前掲）

阿部 千春氏（北海道環境生活部文化局文化振興課世界遺産推進室・特別研究員）
（一般財団法人道南歴史文化振興財団理事）

境 勝則氏（函館商工会議所副会頭、道南縄文文化推進協議会会長）
（一般財団法人道南歴史文化振興財団理事長）

山田かおり氏（縄文 DOHNAN プロジェクト代表）

◆ コメンテータ

太田 清澄氏（前掲）

長谷山 裕一氏（函館市教育委員会文化財課長、世界遺産登録推進室次長）

◆ コーディネータ

池ノ上 真一氏（札幌国際大学教授、一般財団法人道南歴史文化振興財団理事）

16:45 質疑応答

17:00 ワークショップ（提言書取り纏め）

18:30 閉会

「地方創生カレッジ」事業は、地方創生の本格的な事業展開に必要な人材を育成・確保するため、実践的な知識をeラーニング講座で提供するほか、必要に応じて実地研修も効果的に取り入れることで知識やスキルを習得できるようにする取組です。本事業は、平成27年12月に公表しました、国が行う支援の方向性を示す「地方創生人材プラン」に基づき、公益財団法人日本生産性本部を補助事業者として採択し、実施しております。

（下記担当者に電話またはメールにてご連絡ください。）

◆ 参加お申込

「地方創生カレッジ in 函館」事務局担当者：山田

電話：070-3844-9265 メール：rere.hakodate.college@gmail.com

◆ 参加にあたって

1. 「地方創生カレッジ」の指定講座をeラーニングにて事前受講をお願いします。
2. 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

- ① マスク着用、アルコール消毒、発熱・体調不良者の入場制限、ソーシャルディスタンス
- ② 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）や北海道コロナ通知システムの活用



地方創生カレッジ
ホームページ